

第184回 医療情報システム研究会 看護業務を支援する情報システム（パート33） LINE討論・アンケートご質問について

先日は、沢山の皆さまにご来場いただき、「看護業務を支援する情報システム（パート33）」を開催いたしました。ありがとうございました。
 今回、初の試みとして「LINE オープンチャットによる徹底討論」を実施しましたところ、沢山の皆さまにご参加いただき質問をいただきました。
 演者の先生方にご協力いただき、質問に対する回答を頂戴しましたので、共有させていただきます。
 現在、ヒアリング中の回答もございますので、順次ホームページ掲載予定です。もう暫くお待ちください。

■ 第一部 ① NCGMの医療ICTを使った新しい取り組み ～院内案内板の国際化対応（多言語変換）、マイポケットメ Menc～

【国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター 美代先生、石井先生】

質問	ご意見	回答欄
LINE	多言語のアプリですか？ 医療言語化はかなり難しいということを講演などで聞きましたが。	看護師が業務で使用できる電算用携帯端末に、新たなメモアプリを付け加えたのが、マイポケットメモです。したがって、病名や、検査などは、従来通りの携帯端末機能で閲覧可能です。
LINE	マイポケットNCで表示（共有）される情報の全体像が分かりません。 病名や検査データなどは？	録音については、スマートフォンそのものの機能にはありますが、電子カルテ上にそれを保存する機能は現在のところありません。
アンケート	マイポケットメモ等、スマートフォンでIC内容など録音とかも可能になるのでしょうか	翻訳にあたっては、一般的な用語と医療用語は異なるため、国立国際医療研究センターの強みである、国際診療部の協力を得て、国際診療部監修のもと多言語化を行っています。

■ 特別講演 看護管理に活用するデータ

【北海道大学病院 病院長補佐 企画マネジメント部長 佐藤先生】

質問	ご意見	回答欄
LINE	北海道大学の看護計画マスターを詳しく知りたいです	看護計画マスターですが、当院には存在しません。 温度板の観察・測定・ケア・指導項目は、MEDISの看護マスターのデータ提出施設の一つですので、看護マスターに準じています。 当院は患者参加型看護を行っており、すべての患者さんにそれぞれオリジナルの看護計画を立案しております。当然、すべて自然言語のテキストです。 看護基準を参照する機能はありますが、これは具体策に位置付けているため、計画自体はすべて患者さんごとに違います。 理由は、同じ病気（病期）、性別、年齢の患者さんでも、その人が目指す姿はそれぞれ違うからです。その患者さんが目指す姿を看護目標とするため、マスタ化するのは困難です。看護師は、患者さんが目指す目標の達成を阻害することを問題と考えて、問題解決するプランを立てます。

■ 富士通株式会社への質問・要望事項

【富士通株式会社】

質問	ご意見	回答欄
LINE	フィールドノバージョンにかかる予算はどのくらいでしょうか？	富士通のシステムをより良く活用して頂きたいことから、原則富士通システムを導入されているお客様に対して提案いたしております。費用に関しましては、現地の富士通担当営業にお問い合わせください。
LINE	他施設でもFIは初年度だけ無料と聞きました。同じような取り組みを他のベンダでも、院内のチーム（医療情報部や他職種、事務部門）だけで出来るものなのでしょうか？自治体などはEも少ないのが現実です。	【富士通】 他社ベンダー様の対応については申し訳ありませんが、わかりません。 富士通のシステムをより良く活用して頂きたいことから、原則富士通システムを導入されているお客様に対して提案いたしております。費用に関しましては、現地の富士通担当営業にお問い合わせください。
LINE	喋った言葉が入力できて、記録に残ってほしい。 若くても、打つのが遅いことで、残業となっている	現在富士通でも看護記録や経過表の音声入力による看護師業務の負担軽減に向けて開発に取り組んでおります。製品リリースまでもう暫くお待ちください。
LINE	クリック多いしHX遅い	富士通でも画面によってはクリック数が多くなっていることを認識しておりますので、優先順位をつけながら順次改善していきたいと思っております。HXのレスポンスに関しましては、現在重点的に改善に取り組んでおります。最新修正資源が適用されれば改善される部分もあると思っておりますので、申し訳ありませんがもう暫くお待ちください。
LINE	そもそも電子カルテ化になり、そこに奪われる時間も多しレスポンスも長いですし、作り込みにも時間取られます。ナビコンテツのように使える計画を国内標準化とかになって欲しい	ナビコンテツをそのまま取り込むということは出来ませんが、現状でもMEDISの看護実践標準用語マスタ（観察編・行為編）をシステムに組み込むことは可能ですし、JASNIのHcbooksのマスタを組み込むことも可能ですのでご検討ください。
LINE	看護計画の事で色々な意見が出ていますが、看護の専門性が発揮されるシステムをお願いします！	マスタの標準化を進めて行くことで全員が画一的な計画となってしまいう傾向もあるかと思っております。共通事項はより簡素化（自動化）を進めつつ、看護師の専門性を発揮して個別性を持たせた計画立案が行えるような機能を追求していきます。
LINE	時間外削減のため、前残業をバワハラ級に禁止されたりしています。 看護計画まで、情報取らないですね。 それこそ、情報収集の際に、パソコンの方から情報を持ってきて欲しいです。 ユーザーのクセを学んで、次々と画面を開いてくれるシステムは、めっちゃお金がかかりますか？	現状では多くの画面を開かないと情報収集が出来ないご指摘いただく場合もありますが、必要な情報が一画面に集約されて表示できる情報収集に特化した画面構成についても今後取り組んでいきます。
アンケート	フィールドノバージョンのリアルタイム記録状況の抽出方法を教えてください（LINE投稿しましたので、回答お願いします。）	電子カルテでは何時（対象日時）の記録を何時（記載日時）に記載したかが記録されています。電子カルテのデータベースから過去 2 日間に記載された記録を抽出し、その記載日時と記録の対象日時の時間差をグラフにプロットしています。
アンケート	看護計画は、標準看護系から、NANDA- I（患者参画分かりにくい）どちらを使用しているところが多いのか。	富士通ではその数字を把握しておりませんが、概算では標準看護計画を利用されている病院様の方が多いように見受けられます。過去はNANDA-Iがトレンドとなっている時期もありましたが、近年は少し利用率が下がっているように見受けられます。
アンケート	富士通PCの効率的な使用方法（記録を書くための）を教えてください（セット展開など）	看護記録に限定してお話になりますが、V 8にて記録の定型文マスタ対応や、経過表、プロフィールデータの参照転記機能をSOAP&フォーカスに機能追加しています。またV 8にLUPされていない場合は、そちらの活用をご検討ください。